

日中友好新聞

府連通信

2022年3月号
 日本中国友好協会
 大阪府連合会
 〒530-0013
 大阪市北区
 芝田2-3-19
 東洋ビル本館207
 TEL06-6372-8131
 FAX06-6372-8132
 郵便振替口座
 00970-5-8978
 E-mail:info
 @jcfaosaka.org
 ホームページ
 http://
 jcfaosaka.org/

仲間ふやしで会員減を取り戻し 帰国者支援署名を推進しよう 本部理事会

2月5日に本部第1回理事会 ようと確認し、そのためには、オンライン会議形式で開催さ 不再戦平和の私たちの活動や百 大阪からは、近藤事務局長、松原、浜の両常任理事、3名の全 副会長、松尾理事長も参加しま 3月27日の帰国者支援活動のオ ンライン交流会、国交正常化50 好新聞3月1日号で報告されてし などを確認しました。本部ホー 二世の生活支援署名の取組みを した。(府連理事長 松尾豊)

帰国者署名のお願い

地域に根ざした支部づくりが 組織強化となつていくことや、 帰国者支援署名は委員会を起ち 上げて組織的に推進しているこ とが本部からも注目され、評価 されています。 4月には国会請願を行ないます。 3月5日には本部第3回常任 理事会が、第1回理事会決定を もとに第71回全国大会準備会を 兼ねて開催されました。

中国語講座 4月開講

ロシアによる国連憲章違反の ウクライナ侵攻が行われている 中での会議で「ロシアの侵攻を 許さず、武力に訴えず国際社会 が共同して平和的手段で解決を」 の理事長談話に対する意見も相 次ぎました。 全国大会を迎えるにあたって 前回大会以降の減を必ず回復し ば、途中からの受講可能です。

日本の戦争展

「アジアから問われる日本の戦 争展2022」が30団体以上 参加で「エルおさか」で開催 されます。大阪府連は「長谷川 テルの反戦放送」展示(4月3 0日、5月1日)と「望郷の星」 上映(5月1日)で参加、堺支 部は「万人坑」をテーマに展示、 国際反戦兵士伊田助男グルー プも同室で展示します。

二本の日中合作映画をみる

中国関係の映画が同じ日に 同じ映画館で上映されるのは 極めて珍しい。今回、大阪で は2月4日、梅田シネ・リー ブルで同時公開された二本の 映画についての感想を綴って みた。

「再会の奈良」について

中国残留孤児の家族の絆を 描いた作品。帰国した孤児の 消息をたずねる年若い養母 が一人て来日。若い在留中国 人の女性や日本人高齢の男性 と共に孤児を探し歩くが再会 は果たされない。すでに孤児 は亡くなっていったからだ。監 督は中国のボン・フエイ。

孤児にまつわるエピソード の描き方に膨らみがなく、三 人が探し歩く姿が繰り返され 出され退屈で仕方がなかつ た。しかも、著名な奈良の観 光地はほとんど登場せず、タ イトルのネーミングが良かつ ただけに、内容が期待外れに 終わったことは残念である。

次に「安魂」について。 「安魂」は「あんこん」と 読み、中国語の発音は「アン フン」。「鎮魂。魂を鎮める こと」という意味。「鎮魂」と いうネーミングの方が日本人 にはわかりやすいのだが。 病死した息子(30歳ぐらい) と瓜二つの青年に出会った主 人公(息子の父親)とその家 族の生きていく力を取り戻し ていく姿を描いた作品である。 親の喪失感や心のゆれ動く姿 を丁寧に描いていく。監督は 日向寺太郎(ひゅうがじたろ う)。

この映画は日中国交正常化 50周年記念作品とうたって いる。印象的だったのは唯一の 日本人キャストで、日本人女 子留学生役を演じた北原里英 の中国語の流暢さ。日本語の 台詞は携帯電話で実家の家族 と会話するシーンのみ。 河南省鄭州市がこの映画の 舞台。近代化された都市景観 を描いた映像も印象に残った。 何よりこの映画を通して中国 の「今」を知ることができて 良かった。 これからも映画情報をこま めにチェックして中国映画を 見逃さないようにしたい。

(奥村功)

太極拳上達の秘訣 何度も繰り返す

第111期西支部太 極拳教室は毎週木曜日 に北スポーツセンター で開講しています。剣 太極拳3クラスと24式 太極拳を練習していま す。 陳式簡化太極拳は毎 月、日曜日に北スポー ツセンターで練習して います。次は3月27日、 4月3日、4月10日を 予定しています。 太極拳の上達には、 何度も繰り返す必要です。ダ ウ。小さなことの連続に喜びを メな動作を繰り返すほど、駄目 になる「努力反比例」と言う事 があります。 拳は習うのはやさし いが改めるのは難し い」とよく言われま す。「正しくやって いるつもり」が意外 と多いものです。 小さな事でも「やっ てるつもり」を發見 したら、喜んで、自 分で創意工夫して 「脳」に正しい動作 をおしえて「身に付 ける」ようにしましよ



(恒岡正勝)

堺支部「としの活動はコレや

コロナ感染第6波のなか、堺 支部は、浅田支部長夫妻、藤田 事務局次長が相次いで感染し発 症するというアクシデントに見 舞われました。 そのため2月の定例会議は中 止となりました。その後幸いに 三人とも健康を回復することが できました。2月27日の日曜日、 久しぶりの役員会を開催、これ からの活動について話し合いま した。

定例会議に提案する今年の活 動計画の骨子として、以下のよ うなことを確認しました。 ● 中国人留学生とのズーム こん談会を3月27 日に開催する予定 です。 ● 富田林支部にも 参加してもらい、 動画も活用して、 民青同盟にも呼び



● 市民公開講座、野口さん による「大牟田赤痢爆発事件」 をテーマに7月に計画する。 ● 早春の温かい日差しの中、互 いの無事を喜び、コロナ療養中 弾みました。会議のあと、浅 田農園で大根を収穫。元気に なって良かったな心からそ う思いました。(藤田大輔) ● 王希奇 画家。中国錦州市に生 まれる。魯迅美術学院油絵学部 に 勤める。中国美術家協会会員。

第三の中国共産党歴史決議の特徴

府連副会長 山本恒人

③ 「二つ目の百年」を

推進する政治体制

「中国共産党の全面的指導」

は揺るぎない原則

「中国共産党の全面的指導」は揺るぎない原則。2050年までの「二つ目の百年」に至る政治体制について勝利した後、は「歴史決議」はどう述べているのでしょうか。1980年代の「改革開放」によって「開かれた中国」へとハンドルを切った中国も、「四つの基本原則」に集約される「一党支配体制」は強力に維持してきました。



「四つの基本原則」の最大の特長は「中国共産党の指導」にあり、中華人民共和国憲法にも「中国共産党による統率的指導」と明記されています。「歴史決議」では、改めて至る所で「党の指導を党と国家事業の各分野」

「改革開放」によって「開かれた中国」へとハンドルを切った中国も、「四つの基本原則」に集約される「一党支配体制」は強力に維持してきました。テコに国民と共に困難を克服し

「四つの基本原則」の最大の特長は「中国共産党の指導」にあり、中華人民共和国憲法にも「中国共産党による統率的指導」と明記されています。「歴史決議」では、改めて至る所で「党の指導を党と国家事業の各分野」

官と民との間の諸関係

「歴史決議」文中あるとともに利害関係の真つたの「先進諸国が数百年かけて歩んだ道」をわすれずか数十年前で「歴史決議」は驚くべき率直さで、紹介しました。諸列強の帝国主義侵略によって亡国の淵に立たされたのですから、国民を総集して近代国民国家を築き自立できるような、国民党の孫文から共産党に至るまで、政党と国

その結果、全土支配を目論んだ「第三の中国共産党歴史決議」は大府連のHPに掲載中

まさかのコロナ感染で入院！

1月末、軽い喉の違和感があり耳鼻科受診。翌日念のため堺咲花病院発熱外来を受診したところ抗原検査でコロナ感染陽性CT検査で肺炎中等症をおこしているとのこと。

3回目のワクチン接種を前にしてのブレイクスルー感染でまさかまさかの隔離入院。軽い喉の痛みと咳、微熱数回の夫も同じ診断で同時入院。

昨年9月承認されたデブイという新薬の点滴投与（30分1回のみ）の効果が有り投薬治療で順調に回復の日々をすごす。入院中は、症状はほとんどなく食欲もあるが部屋から一歩も出られないので体操、ストレッチ、足踏みなどで心身のバランスを保つ。テレビなしで読書（ネットが病室まで届くのがありがたい）や日々の記録や

雑感を書きとめることです。医師をはじめ献身的に関わってくれた医療スタッフには感謝のみ。

罪深き戦争の傷は今も

映画「再会の奈良」が訴えるもの

2月に入り、中国総領事館より日中合作映画「再会の奈良」の鑑賞券が大阪府連女性部宛に送られてきました。

1994年に日本に帰国したまま行方を消した残留孤児の養女を訪ねて、日本にやって来た養母・陳ばあちゃんと同行人達3人が養女・麗華を捜し歩く。少ない手がかりを頼りに訪ね歩き、帰国後の養女が負った悲しく辛い出来事を知る。重いテーマでありながら、ユーモラスに描かれている事が逆に、奈良の

美しい景色と流れる歌を背景に、3人それぞれの切なさや哀しみが伝わって胸が痛みました。鑑賞券の差出人にあった杜雨萌さんは、一昨年8月26日に大阪府連主催の中国総領事館訪問時に、秘書として同席されていた方でした。女性部の活動で中国映画鑑賞の取り組みを発言した際に、「領事館からも良い催しがあればご案内します」とのことでした。今回は、その約束のひとつとして頂いたものと思えます。（平澤京子）

冬季オリンピックを観て

冬季北京オリンピック、開幕前は人権問題等、開催中はルー・審判判断等で物議をかもした、冬季・夏季開催を同一都市で行なったのは北京が初めてです、私は夏季（2008年）オリンピックへ応援に行きました。今回最終日、女子日本選手が熱戦を繰り上げたカーリング会場、夏季は水泳会場として北島選手平泳ぎ2冠を達成した場所です。

オリンピックって参加することに意義がある、平和だから実施出来る、戦前日本は中国侵略



（平松悦雄）

城東フードバンクに参加

第1回城東フードバンクが2月12日（土）鳴野会館に於いて開催（主催：城東フードバンク実行委員会・芝山治仁代表）され150人が利用しました。

困ったときはおたがいさま「無料食料市場」のスローガンを掲げた城東フードバンクは好評でした。日中友好協会城北支部も城東フードバンク実行委員会に加わり重要な役割を果たしました。



（佐藤倫理）

城東区や周辺地域には中国人労働者や家族が多く在住しています。この人たちはコロナ禍、不安と貧困に直面しておられ、その人たちの来場に備え中国語、英語が堪能な西脇副支部長、役員の方々が対応する体制で臨みました。

当日は午前10時の開会前には70人近くが列をつくり、主催者は整理券を渡して10人ずつ入場してもらおうなどコロナ対策に万全を期しました。来場者にはお米2合、ラーメン2個、味付け海苔、みそ汁など6種類の品を